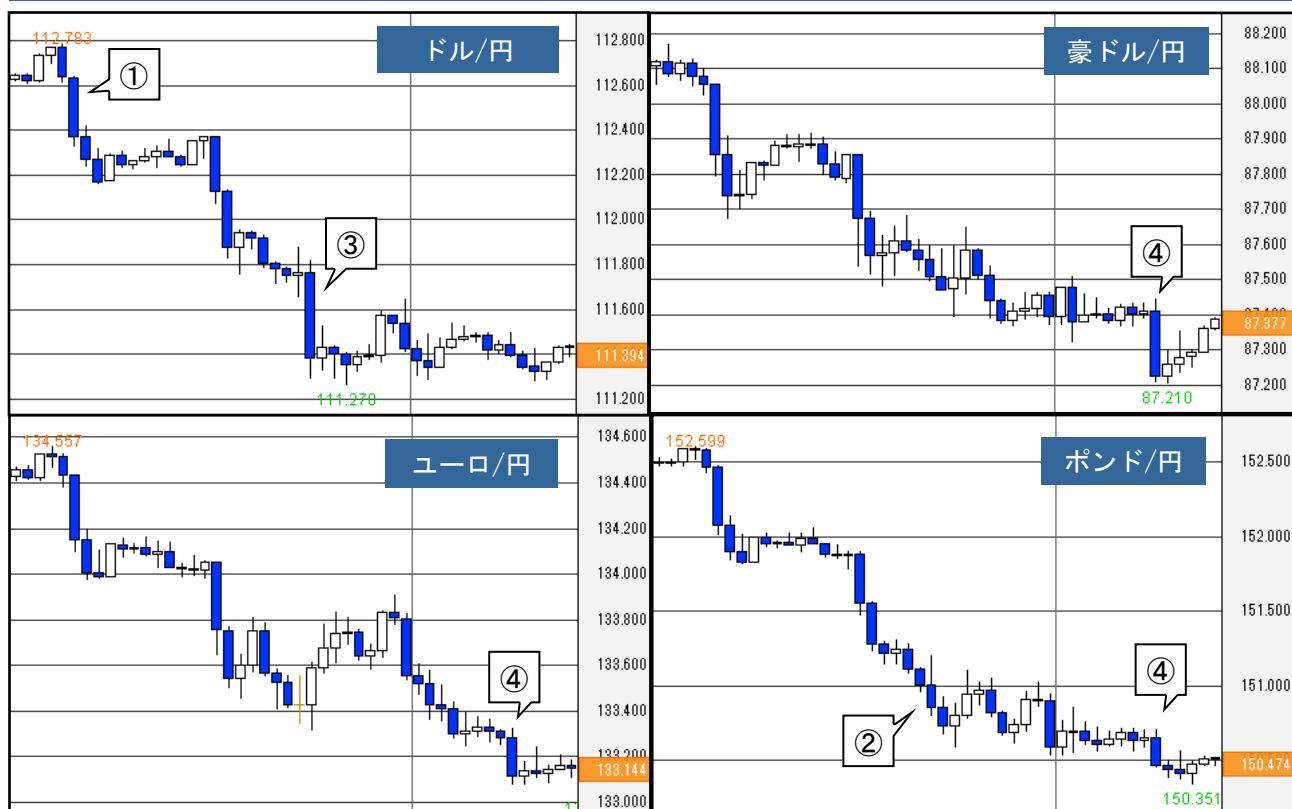


1月11日(木曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## ドル/円、下げ止まりのポイントを探る

### 10日(水)の為替相場



期間：10日(水)午前7時10分～11日(木)午前6時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所：外為どっとコム

- ① 5・10日の仲値公示を通過するとドル売り・円買いが活発化。前日に日銀が国債買い入れを減額した事を蒸し返す動きが強まったほか、輸出企業のドル売りが持ち込まれたとの観測もあった。
- ② 英11月鉱工業生産は前月比+0.4%と予想通りに前月(+0.2%)から上昇した。また、英11月貿易収支は122.31億ポンドの赤字と、赤字額は予想(109.50億ポンド)を上回るとともに前回(116.77億ポンド)から増加した。
- ③ 一部メディアが、関係者の話として「中国の外貨準備を見直す当局者らが米国債の購入を減らすか停止することを勧告した」と報じると、ドル売りが強まった。これを受けてドル/円は昨年11月28日以来の安値となり111.270円まで下値を切り下げた。なお、報道によると「中国当局者らは米国債が他の資産との比較で魅力が低くなったとみているほか、米国との貿易摩擦が米国債購入を減額したり停止したりする理由になるかもしれないと考えている」との事。
- ④ 一部メディアが関係者の話として「トランプ米大統領はまもなく北米自由貿易協定(NAFTA)からの脱退を表明するだろう」と報じた事を受けて、プラス圏に値を戻していたNYダウ平均が再び下落。こうした中、カナダ/円やメキシコペソ/円の下げとともにクロス円も下落した。

10日(水)の株・債券・商品市場				
日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
23788.2 ▼61.79	6096.678 ▼39.129	3421.834 △7.935	7748.51 △17.49	13281.34 ▼104.25
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
25369.13 ▼16.67	0.0860% △0.0150	2.719% △0.046	1.286% △0.004	0.543% △0.077
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.9724% △0.0042	2.5568% △0.0037	63.57 △0.61	1319.30 △5.60	

外為注文情報(ドル/円)

2018/01/11 08:10 現在 [ 111.39-111.39 ]		
Sell	Rate	Buy
	111.85	00
	111.80	00
	111.75	00
	111.70	00
	111.65	00
	111.60	00
	111.55	00
	111.50	00
	111.45	00
	111.40	00
	111.35	00
	111.30	00
	111.25	00
	111.20	00
	111.15	00
	111.10	00
	111.05	00
	111.00	00
	110.95	00
	110.90	00
	110.85	00

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	110.800-112.100	132.600-133.900	87.000-88.100	149.800-151.300

【ドル/円】

昨日のドル/円は111円台前半へと大きくドル安・円高に振れた。日銀の量的緩和縮小観測(円買い)に加え、中国が米国債投資に消極姿勢を示したとの報道がドル売りの手かかり材料となった。一気に200日移動平均線を下抜けており短期的には見通しを弱気化せざるを得ないところだろう。ただ、これらの材料を個別に吟味すれば違った結論も出てくる。日銀は9日の国債買い入れオペを減額したが、(やや上向いたとはいえ)インフレ率が日銀目標を大きく下回る中、デフレ圧力となりうる円高政策を執る可能性は極めて低い。中国当局の米国債投資抑制については、貿易摩擦もその理由になりうるとしており、政治的な「けん制」の意味合いが強いようだ。実際には、規模の面などから米国債に代わる投資先を見付けるのは困難だろう。また、この発言の後に行われた米10年債入札には旺盛な需要が確認されており、今のところ市場が中国の動向を気にしている様子は見られない。こうした中、本日のドル/円は下げ止まりのポイントを探る展開を見込むが、昨日安値(111.270円)がサポートになれば200日移動平均線(執筆時111.705円)の回復も視野に入りそうだ。

執筆者: 神田

本日および明朝の注目イベント ※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示 日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
1/11(木)	09:30	○	(豪) 11月小売売上高(前月比)	+0.5%	+0.4%
	10:10	○	(日) 日銀国債買い入れオペ(1-3年、3-5年、5-10年)	—	—
	19:00		(ユーロ圏) 11月鉱工業生産(前月比)	+0.2%	+0.8%
	22:30		(米) 12月生産者物価指数(前月比)	+0.4%	+0.2%
	22:30	○	(米) 12月生産者物価指数(前年比)	+3.1%	+3.0%
	22:30	○	(米) 12月生産者物価指数(コア:前年比)	+2.4%	+2.5%
	22:30	○	(米) 新規失業保険申請件数	25.0万件	24.5万件
	27:00		(米) 30年債入札(120億ドル)	—	—
1/12(金)	08:50		(日) 11月国際収支-経常収支	+2兆1764億円	+1兆8361億円
	08:50		(日) 11月国際収支-貿易収支	+4302億円	+3141億円

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご承願いたします。